

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
220019	X-31-B-1-220019	2	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
担当教員				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
経営学入門	土屋 翔			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	専門	必修	1年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

本講義では、経営学の中でも基礎理論を包括的に学ぶ。また、事例を例示することにより理論習得を深める。さらに、一つの事例に対して多様な視点から考察することにより、視点を複数持つ重要性を身につけることができる。以上を学ぶことによって「健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決に当たることができる」人物像を目指す。

各回の授業内容

第1回 【授】 ガイダンス（講義の要旨、評価基準、講義進行の方法等） 【前・後】 当日の講義内容を復習する。予習復習に4時間。 第2回 【授】 経営学とは何か 【前・後】 経営学の全体的な枠組みを復習する。予習復習に4時間。 第3回 【授】 企業とは何か 【前・後】 身近な企業を探す。予習復習に4時間。 第4回 【授】 経営理念と戦略・組織 【前・後】 組織の重要性を確認する。予習復習に4時間。 第5回 【授】 全社戦略 【前・後】 有名企業の戦略を調査する。予習復習に4時間。 第6回 【授】 競争戦略 【前・後】 ポーターの戦略理論を復習する。予習復習4時間。 第7回 【授】 ビジネスシステム 【前・後】 同様な事例を探す。予習復習4時間。 第8回 【授】 マーケティング 【前・後】 企業を一つあげ SWOT 分析をする。予習復習4時間。	第9回 【授】 イノベーション 【前・後】 身近なイノベーションを考察する。予習復習4時間。 第10回 【授】 組織形態 【前・後】 チェンドラーとアンゾフを復習する。予習復習4時間。 第11回 【授】 組織構造 【前・後】 バーナードの組織論を復習する。予習復習4時間。 第12回 【授】 モチベーションとキャリア・マネジメント 【前・後】 モチベーション理論を復習する。予習復習4時間。 第13回 【授】 現代社会と企業 【前・後】 企業統治を理解する。予習復習4時間。 第14回 【授】 確認テスト 【前・後】 人間には限界があることを理解し、協働の必要性を再確認する。予習復習4時間。 第15回 【授】 総まとめとフィードバック 【前・後】 経営学視点とは何かを再度確認する。予習復習4時間。 第16回
--	--

成績評価方法

確認テスト（小論文 A 4 両面 2、3 枚、持ち込みは教科書のみ可） 確認テスト 100%で評価する。
 第15回の授業で、確認テストの優秀答案や答案の解説、改善等のフィードバックをする。

教科書・参考書

見吉英彦 [2020] 『基礎からの経営学』みらい。
 教科書の購入方法は講義内で説明します。

受講に当たっての留意事項

1. 状況によって講義内容の順番が前後する。または、他の内容に置き換える可能性がある。
2. 試験は論文形式のため、文章を書けるように努力する。
3. 教科書へ書き込みをしてください。
4. 講義開始前に、前講義のフィードバック、時事問題を多数扱う。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

学習到達目標

- ①組織とは何か、組織は私たちにどのような影響を与えているのか、を理解（確認テスト：40%）
- ②管理とは何か、管理する経営資源とは何か、具体的にどのように管理すればいいのか、を理解（確認テスト：30%）
- ③多様な視点で物事を考察し、方法論を立案する力を習得（授業貢献度：20%）

JABEE

関連する学習・教育到達目標：E

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習